

**第32回 契約・調達管理会議
議事要旨**

1 開催日時

令和7年5月28日（水曜日）14時30分から15時20分まで

2 開催方法

東京都庁第一本庁舎19階 19E会議室

3 出席者

(1) 委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鶴川 正樹	監査法人ナカチ／公認会計士
板倉 広泰	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営 本部総務部シニアマネージャー
金谷 晃臣	東京都スポーツ推進本部国際スポーツ事業部事業調整第二課長
清水 俊二郎	東京都スポーツ推進本部事業調整担当部長
滝口 広子	北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士
灘野 邦敏	一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会
藤川 太郎	一般財団法人全日本ろうあ連盟

(2) 事務局

東京都スポーツ推進本部

4 要旨

(1) 開会

(2) 議事（発言者の敬称略）

ア 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 会場装飾業務委託（単価契約）【資料1】

<説明・確認>

・案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

(ア) 本契約は、東京2025デフリンピックの競技会場における装飾物の制作等を行うものであり、事業の性質を鑑みて単価契約を採用している。調達方式は希望制指名競争入札により行う予定で、契約期間は締結日の翌日から令和7年12月26日までである。

(イ) 業務内容としては、業務計画の作成、装飾物の制作、会場特性に応じたデザイン案の調整、装飾物の設営・撤収等である。観客の高揚感と選手のパフォーマンス向上を意識した空間創出を目指す。

(ウ) デザイン素材は主催者側が提供し、受託事業者が会場ごとに調整を行う。設営・撤収作業は安全性を考慮しての対応が求められるほか、維持・管理業務では、装飾物の不具合に迅速に対応できる体制を構築する。

<質疑・意見>

藤 川：積算の根拠について教えてほしい。今回の委託の対象にデフスクエアは含まれているのか、駅から会場までの道筋での装飾は可能かについても併せて教えてほしい。

担当者：積算については、複数事業者の見積もりを基に算出している。デフスクエアや、駅から会場までの装飾は本委託には含まれていない。

滝 口：複数者から見積もりを取り、平均値で積算したという理解でよいか。

担当者：価格は 5 者以上の事業者から同一仕様で見積もりを取得し、平均値で妥当性を確認している。

鶴 川：装飾物以外の計画やデザインに関する業務についても、仕様書に具体的な内容が記載されているのか。

担当者：仕様書には詳細を記載している。

イ 第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 救護所運營業務委託【資料 2】

<説明・確認>

・案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

(ア) 本契約は、東京 2025 デフリンピック大会期における選手等の傷病対応を迅速かつ的確に行うため、競技会場等に救護所を設置・運営することを目的としている。調達方式は希望制指名競争入札により行う予定で、契約期間は締結日の翌日から令和 8 年 1 月 30 日までである。

(イ) 業務内容としては、各会場への医師・看護師・救急救命士の手配及び配置、救護所の運営・管理業務等であり、救護スタッフ向けの運営マニュアルの作成、大会期の医療相談窓口の設置等も含まれる。

<質疑・意見など>

藤 川：どのような事業者から参考見積を徴取したのか。医療相談窓口到手話言語通訳が付くかどうかとも確認したい。

担当者：参考見積は、医師・看護師・救急救命士の手配が可能で、大規模イベント等での救護経験もある、医療人材派遣会社等から徴取している。医療相談窓口への手話言語通訳者の配置についても検討したが、手話言語通訳者の人数が限られるため、本委託には含まれていない。

鵜 川：医療相談窓口ではどのような対応をされる予定なのか。コミュニケーションの問題はないのか、具体的な対応方法を確認したい。

担当者：医療相談窓口は、選手等がホテルでの滞在中等に、医師又は看護師により、医療機関の案内や救急車利用の助言を、電話に加え、メール・FAX・ビデオ通話、ビデオ通話の場合は筆談やスマートフォンの翻訳ツールを用いた文字ベースのコミュニケーションを活用して対応する予定である。

灘 野：一般の観客が各会場で怪我をした場合は、本委託の救護対象になるのか。

担当者：一般の観客も対象である。

オ 委員長によるまとめ

- ・契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

(3) 閉会